



United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

## 開倫ユネスコ協会の「お楽しみ理科教室」

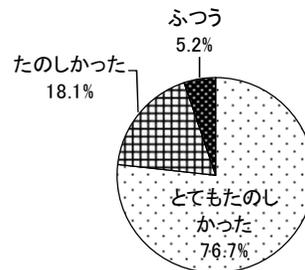
お楽しみ理科教室では、様々な体験や実験を通して、子どもたちに学ぶことの楽しさや学ぶ意欲、身近な自然現象や事象への興味・関心、探究心などを育むきっかけづくりをします。

「葉脈のしおり」作りの体験や葉の役割の説明を通して、私たちが普段何気なく見ている緑の葉っぱには、地球上の全ての動植物の生命の営みと大きなかわりがあるということを理解します。

### ●アンケート結果

質問 1. 葉脈のしおりづくりはどうでしたか。

- ・ とてもたのしかった …76.7%
- ・ たのしかった …18.1%
- ・ ふつう …5.2%
- ・ つまらなかった …0%



質問 2. やってみて感じたことや考えたことを自由に書いてください。

- ・ 葉脈のしおりづくりは2回目です。一つ作る時はドキドキだったけれど、とても楽しく作れました。また、家では出来ない貴重な体験ができてよかったです。また作る機会があれば作りたいです。
- ・ 葉っぱに小さい筋があるのは知らなかったです。
- ・ 葉には肉があるのと、葉にはみどり色のすごく小さなつぶつぶがあったことが、初めて知りました。
- ・ 葉脈でこんなことが出来るとはすごいと思いました。
- ・ 葉っぱの構造が分かって勉強になりました。中学の頃に勉強した植物のことを思い出しました。親子3人で楽しく出来たことが良かったです。
- ・ 葉脈に裏表があったなんて初めて知りました。やってみて初めて分かることがあるのですね。



- ・ 葉脈だけの取り除き方がよく分かった。色をつける作業が楽しかった。葉に栄養がたまるとタマネギになるなって初めて知った。根→さつまいも、茎→じゃがいも、実→お米、また作ってみたいと思った。いろんな色でつくってみたい。
- ・ 葉が2まいかさなっていることを初めて知った。



- ・ 1枚の葉が大変美しいデコレーションとしてしおりとして楽しむことを大発見しました。
- ・ 自分で葉の肉をとって色をつけてひもまでしるのが楽しかったです。初めて知ったことは、葉っぱの後がとれること。
- ・ 葉っぱはいつも見ている身近なものだけど、この実験をしてすごい発見をした。楽しかった。
- ・ 葉っぱには葉脈があることがびっくりしたし分かった。水、二酸化炭素、光で栄養をつくったりすることがすごい。

- ・ はじめて葉っぱの葉脈をまじめに見た。一生大切にす。葉っぱにも肉があるのだと思った。
- ・ 人が吐いた二酸化炭素が栄養分になることはすごい。
- ・ 葉も生きていることが分かりました。また出来る機会があったら、このイベントをやりたいです。
- ・ 二酸化炭素を吸って、酸素を出していることが分かった。
- ・ 葉はすごいと思った。



- ・ 楽しかったことは、はぶらして葉の肉をとったこと。分かったことは、植物のおかげで生きられること。思ったことは、本当に今作った葉っぱの本があったらいいなと思ったこと。初めて知ったことは、葉には葉肉というやつがあるということ。
- ・ すじをうまくむく時がむずかしいけど楽しかった。葉っぱが酸素を作っているなんて初めて知った。今日イベントに来て良かったと思うほど、たくさん知らないことがあった。
- ・ きめ細かな葉脈は植物を支える大切な大切な部分だと分かった。このしおり作りを通してもっと植物に感心を持った。このことを今後の生活に活かせたらと思う(酸素のことなど)
- ・ 葉脈は空洞があるのが初めて知った。しおりが出来たので、これからも本を読んでいきたいと思った。
- ・ 色をつけてしおりを作るのが面白かった。自分でつくって自分で使うのを初めて知りました。